

基地内教諭とのミーティング▼



10/30

ボブ

ホープ

スクール

Bob Hope school

嘉手納基地内の Bob Hope school を訪れた市内小学校教諭の皆さん。校内案内や授業視察を通して学校の特色を学んだ後、基地内教諭と授業の進め方や指導方法などについてミーティングを行いました。

ミーティング後は、基地内教諭と 2 人 1 組となり、チーム・ティーチングによる授業に臨み、児童や教諭との交流を通して、基地内校の指導方法を実践するなど、貴重な時間を過ごしました。

チーム・ティーチングで授業を行う様子▼



参加した教諭の感想

日本とアメリカの教育の違いに触れ体験することで、子どもたちにも「違い」について知識だけでなく、実際に見たからこそ「本物」を伝えられるようになったことが素直に嬉しいです。

令和6年度 小学校教諭×基地内教諭

交流研修会

市内の小学校教諭と基地内教諭が、互いの教育現場を視察体験することで、英語教育の指導力向上と授業の質を高めることおよび、日本の教育環境に触れてもらうことをねらいとした「令和 6 年度 小学校・基地内教諭交流研修会」が開催されました。1 回目、嘉手納基地内にある Bob Hope school を訪れ、2 回目は志真志小学校に招いて研修を行いました。



1/29

志真志小学校

志真志小学校に基地内教諭を招いての交流研修会が開催されました。

今回の交流研修会を通して英語指導力の向上を目指す中で重要視したのが「コミュニケーション力」。児童が英語を学ぶ上で、しっかりと理解し、自分が思ったことを伝えることができるよう、授業に取り組んできました。

授業実践では、児童が事前に作成した資料（日本文化の紹介）を用いて、基地内教諭に対面形式でプレゼンテーションを行いました。初めは小さな声で行われていた発表でしたが、基地内教諭の打つ相槌や反応に、児童自身英語が伝わる感触をつかんだのか、徐々に自分の好きな食べ物を伝えたり「こどもの日」など日本固有の行事について、身振り手振りを交えたりしながら楽しそうに発表する様子が見え始めました。



基地内教諭との交流や、プレゼンの様子▲